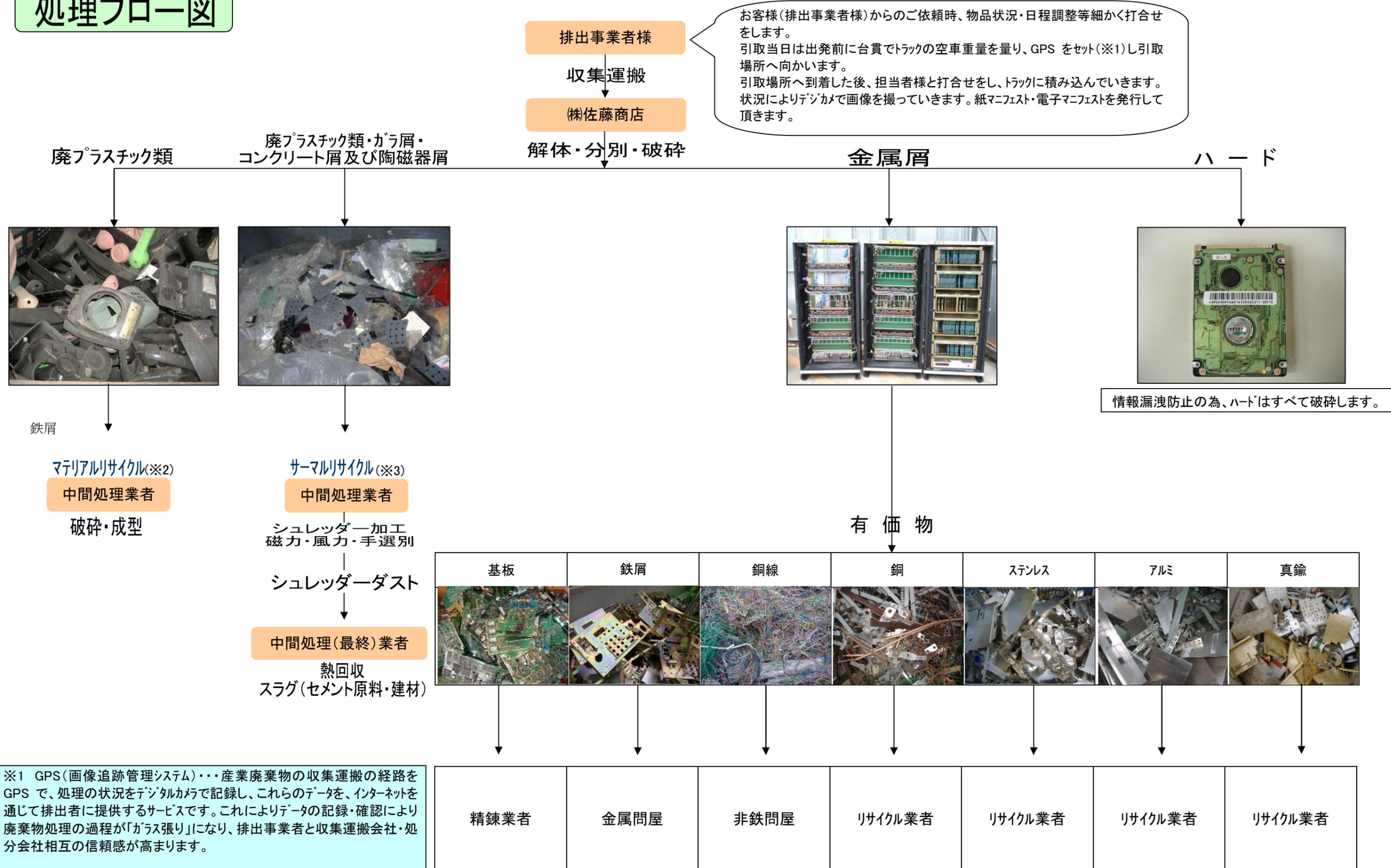


処理フロー図



※1 GPS(画像追跡管理システム)・・・産業廃棄物の収集運搬の経路をGPSで、処理の状況をデジタルカメラで記録し、これらのデータを、インターネットを通じて排出者に提供するサービスです。これによりデータの記録・確認により廃棄物処理の過程が「ガラス張り」になり、排出事業者と収集運搬会社・処分会社相互の信頼感が高まります。

※2 マテリアルサイクル・・・素材別に分別されたプラスチックは破碎・成型を経て、もう一度新しい製品として生まれ変わります。

※3 サーマルサイクル・・・ゴム・ウレタン・樹脂等の可燃物は熱エネルギーとして回収し、さらに自家発電機で電気エネルギーとして活用します。これにより貴重な石炭・重油等の化石燃料を節減することができます。